様式第２号

事　業　実　施　計　画　書

団体名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | 事業名 | |  |
| ２ | 事業の目的（取り組もうと思ったきっかけや実施の目的）及び概要 | |  |
| ３ | 事業の内容 | 実施場所 |  |
| 実施日  （期間） |  |
| 具体的内容 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４ | 事業実施スケジュール | 時期（月） | 内容 |
|  |  |
| ５ | 審査項目からみた事業の自己PR | （１）目的の適合性（市民主体で、市制施行80周年の節目にふさわしく、盛り上がる事業であるか。） | |
|  | |
| （２）手法の妥当性（事業の目的に合った事業手法であるか。） | |
|  | |
| （３）吹田らしさ（吹田市の特性に合致する取組、または特性を生かした取組であるか。） | |
|  | |
| （４）シティプロモーションへの貢献（吹田市への誇りや愛着の醸成につながるものであるか。） | |
|  | |
| （５）効果性・波及性（事業の成果を多くの市民と共有できるか。あるいは効果が持続したり、新たな取組等のきっかけになるものであるか。） | |
|  | |
| （６）交流性（市民のふれあいを深め、つながりを強めるものであるか。） | |
|  | |
| （７）実現性（無理のない計画、方法、スケジュール等で、実際に実施が可能であるか。） | |
|  | |
| （８）予算計画の妥当性（具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっているか。） | |
|  | |